こどものまちづくりを応援！

こうちこどもファンド通信

第51号

NEWS 01

公開審査会を令和８年６月７日(日)に開催します！

令和8年度の助成団体を決める「こうちこどもファンド公開審査会」を開催します。
審査会では、応募団体の子どもたちが自分たちの活動についてプレゼンテーションを行い、その後、立候補で選ばれた小・中・高校生の「こども審査員」が、質疑や公開協議を通して審査を行い、助成団体を決定します。
当日は、応募団体の子どもたちは「自分たちの住むまちをより良くしたい」という思いを胸に、こども審査員は「活動を応援したい」という気持ちで、真剣に審査に臨みます。公開審査会はどなたでもご自由にご覧いただけます。会場へ足をお運びいただき、ぜひ温かい応援をお願いいたします！

令和８年度
こうちこどもファンド
公開審査会

日時：令和８年６月７日（日）
午後１時～午後４時30分
場所：南部健康福祉センター
（高知市百石町３丁目1-30）

NEWS 02

寄附ありがとうございました！

令和７年度に「こうちこどもファンド」へご寄付いただきました、企業の皆様、個人の皆様、ありがとうございました！【企業：37企業　個人：４人　合計金額：2,184,020円】

企業のみなさま

三愛オブリカスタマーサービス株式会社　様
ことさら出版・スズキナオ　様
ミセスオブザイヤー四国事務局　様
さくら警備株式会社　様
株式会社永野基礎　様
山下電機株式会社　様
株式会社高知クリエイト　様
高知緑化建設株式会社　様
株式会社インフラマネジメント　様
旭環境スポーツ施設株式会社　様
鈴木建設株式会社　様
トヨタＬ＆Ｆ西四国株式会社　様
有限会社ゼネラル物流　様
株式会社タカチ測建　様
株式会社シンゲン　様
大旺新洋株式会社　様
Ｇａｋｕ建株式会社　様
トラフィックガード株式会社　様
入交道路施設株式会社　様
株式会社高南メディカル　様
株式会社アルゴ　様
株式会社ヤマサ　様
株式会社片岡電気工事　様
株式会社道路交安　様
有限会社さくらハイヤー　様
有限会社城西電気　様
新進建設株式会社　様
有限会社タナノ電気　様
伊東電氣有限会社　様
黒潮電機株式会社　様
有限会社田部興業　様
株式会社大東電機　様
有限会社フジムラ　様
大和リース株式会社高知営業所　様
株式会社ウエストアライアンス　様
外２社

個人のみなさま

久川　憲四郎　様
梶原　太一　様
外２人

お菓子の寄附のみなさま

有限会社あぜち食品　様
こうち生活協同組合　様
株式会社浜幸　様
有限会社西川屋老舗　様
有限会社七福堂製菓　様
株式会社山西金陵堂　様
社会医療法人近森会近森病院　様

NEWS 03

令和７年度「こうちこどもファンド」活動発表会を開催しました！

江ノ口っ子戦隊マモルンジャー

江ノ口わくわくプロジェクト
～あいさつで街を元気にする～

活動しての感想は？

これからも江ノ口の街を守るためにみんなで活動を続けていきたいと思うようになった。いろんな人が喜んでくれたのでとてもうれしかった。

まちづくりの効果

自分たちが活動することで、地域の人たちとのつながりが強くなったことが一番の成果だった。特にうれしかったことは「いつもありがとう」「がんばっているね」と声をかけてくれたり、ハンカチをいっぱい持ってるのを見るとうれしかった。自分たちの活動が役になっていると分かり、自信になった。



春野地域活性化プロジェクトチーム

春野地域活性化プロジェクト
～お祭り参加で春野を元気に！～

活動しての感想は？

地域のお祭りに参加することで、地域の人と仲良くなれた気がした。お客さんの笑顔が見られてとてもうれしかった。地域の方々に本当に感謝したい。地域の人にとって少しでも恩返しになっていればうれしく思う。とてもいい体験をすることができた。

まちづくりの効果

笑顔が増えた。今まで知らなかった人ともあいさつを交わすようになった。アジサイをモチーフにした工芸品をビンゴの景品にすることで、地域の良さを知ってもらうことができた。小・中学校の人たちも少しでも地域のお祭りに興味を持ってくれたと思う。地域での交流の幅が広がった。





Neo Voting(ねお ぼーてぃんぐ)

肥やせ君の知識、増やせ意味ある一票

活動しての感想は？

参加者の興味のある政治やそれに対する各々の考えについて浮き彫りにし、その改善策について積極的に話し合うことができた。集客が難しく、「政治＝難しいこと」という概念を払拭することの大切さと意義を感じた。選挙に対して学ぶ姿勢がつき、政治について詳しく理解することで、自己成長につながった。

まちづくりの効果

設定したテーマが地元の問題として考えることのできる内容だったので当事者意識を持つ入口をつくることができたと思う。若者の意見が可視化できてよかった。





Lien (りあん)

日本の学校文化を伝える。多様な文化の人々と交流し、お互いについて知ることで、相手の文化に興味を持ったり互いに理解を深める。

活動しての感想は？

イベント当日は多くの人が参加してくれて、充実したものになった。各々の年齢・英語力の差で苦労したが、一人ひとりに合わせて対応できた。英語での進行や、時間管理の難しさ、異世代交流の楽しさなど、多くを学ぶことができた。

まちづくりの効果

小学生が多く参加し、さまざまなアクティビティを英語で楽しむことで、英語を使うハードルや「難しい」というイメージが薄れたと思う。家庭で子どもたちが話題にすることで、国際理解や地域活動について考える機会も広がったのではないかと思う。





※各団体の活動内容は「こどもファンド通信50号」をご覧ください。

Knitter's（にったーず）

ハンドメイドで温もりをプラス
～認知症マフの認知度とともに～

活動しての感想は？

Knitter'sをやらなければ編み物はできなかったのでいい経験になった。外部から応援してくれる人が増え、大きな活動になってよかった。友人や家族からマフについて尋ねられることが増え、自ら情報発信し、文化祭で広めることで地域づくりに貢献できた気がする。家族にも作ってあげたい。

まちづくりの効果

マフの普及は、高齢者が高知に住むことへの安心を地域に与え、「認知症になっても尊厳が守られる街」になると思う。多くの地域の方から編むお手伝いをしたいとお話があり、多世代交流につながった。地域の介護スタッフが、心身共に健康で働ける環境を作るお手伝いができた。





Footlights（ふっとらいと）高知

お菓子を食べて高知のお店をもっと元気に！
～地元（足元）からの活性化～

活動しての感想は？

自分たちで企業を訪問してインタビューするのは初めてで、とても有意義で新鮮な体験だった。実際に働く方々の話を聞き、地元企業の努力を身近に感じることができた。
進行が予定どおりいかず、不安になる場面もあったが、メンバー同士の助け合いや先生の助言で無事完成させることができた。

まちづくりの効果

まだパンフレットを配置していないので、効果を感じられていないが、各企業の皆様と深く関わることができたので、地域活性化に役立てられたと思う。





おもてなship！(しっぷ)

日本・高知の文化を国内外に広める。

活動しての感想は？

観光客への対応を通じて、英語での会話力や体験の教え方が身についた。一方で、多人数で複数の企画を同時進行する難しさも実感した。新たに、折り紙・紙すき・書道・(高知にちなんだ食べ物の）試食を取り入れたが、準備遅れや情報共有不足が課題になった。ポスター配布の許可取りのやり取りを通じて、メールの書き方も学んだ。

まちづくりの効果

外国人観光客に高知の魅力を幅広く伝え、観光や特産品の認知向上に貢献できた。紙漉きは地元の紙の博物館と協力し土佐和紙の魅力を発信し、鳴子の配布でよさこいの魅力紹介も行った。試食ではミレービスケットやリーブルを英語で紹介し、特産品の購入や観光地訪問につながった。





おもいっきり！

おもいっきり遊べる場所の提供

活動しての感想は？

企画から運営まで自分たちで担い、大人サポーターの協力で実施できることを確認した。活動を通じて視野が広がり、子どもたちに目を向ける姿勢が強くなった。大人がどのように考え、子どものために動いているかを学べた。1日限定のイベントだったが、「遊び」を求める人は多く、今回の活動でそのニーズに応えられたと思う。

まちづくりの効果

今回のテーマ「遊び場の提供」は大成功だったと感じた。普段は遠慮がちな子どもたちが、イベントではバットを全力で振り、ボールを投げ、声を出して思い切り遊んでいる姿が見られた。子どもが思い切り遊べる公園を増やす必要性を改めて認識でき、目標は達成できたと思う。





NEWS 04

新しい挑戦、ここにあり！

①初の学校開催！



これまでこどもファンドの活動発表会は、総合あんしんセンターや南部健康福祉センターなどで開催してきましたが、「もっと多くの方にこどもたちの活動を見てほしい」という願いが叶って、今回初めて学校での開催が実現しました。子どもたちの日常の場である学校で行う発表会には、今年は300人を超える多くの方々が訪れ、大いに盛り上がりました。



②ブース交流会

こどもファンドでは、各団体が単独で活動するだけでなく、団体同士が交流することで取り組みが更に高まると考えています。そこで今年は、各団体がブースを出して交流する「ブース交流会」を実施しました。発表会だけでは聞けなかった話や応援メッセージを紹介する「アドバイザー直撃トーク」は、様子をステージのスクリーンにリアルタイムで投影し、多くの人に各ブースの魅力を伝えました。さらに、たくさんのブースを回ってもらうためにスタンプラリーを実施。景品には企業の皆様からいただいたお菓子を用意し、子どもたちも大喜びの交流の場となりました。









③まちファン・こどもファンドOBとのコラボ





こどもファンドの原点とも言える「公益信託高知市まちづくりファンド」、通称「まちファン」。今回はその「まちファン」で活動する団体や、こどもファンドを卒業しても自分たちの力で活動を続けるOB団体にもブース出展をお願いしました。地域に根ざした活動、命を守るイベント、動物愛護に取り組む団体など、ジャンルも活動スタイルも多彩！ブース同士の出会いが新しい発想や刺激を生み、会場は終始ワクワクの連続でした。

8か月間、活動お疲れ様でした！

色々な団体のお話が聞けていい刺激になったし、参考になることもたくさん聞けたのでよかったです！

今まで頑張ってよかったと思いました！ありがとうございました！

記憶に残る発表会だった。菓子やスタンプラリーなど楽しめる要素があるのが嬉しかった。



たくさんの団体の活動報告をきくにあたって、たくさんの学びがありました。

体験ブースの設置がましてよかった。

スタンプラリーを通して1つ1つの団体の活動をくわしく知れてよかった。おかしや景品をもらえてうれしかったです。

インスタしています！
フォローをよろしくお願いします↓

【発行元・問合せ先】
高知市地域コミュニティ推進課（高知市鷹匠町２-１-43）
TEL：088－823－9080
E-mail：kodomofund@city.kochi.lg.jp
URL：http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/